

# 利 用 報 告 書

課 題 名	授業利用（西洋史講読Ⅰ・Ⅱ）
（英 文 名）	Educational use (Lecture of Euro-American History)
利 用 者 名	青木 芳夫（文学部 教授）
<p><b>1. 研究目的・内容</b></p> <p>前年度に引き続き、前期には、2・3年次の受講者全員に世界遺産を1つずつ選択させ、当該遺産についてユネスコ世界遺産委員会のホームページの英文を日本語訳させるとともに、Power Pointを利用してスライドショーを作成させ、最後に各自の作品を上映させた。</p> <p>後期には、19世紀にイギリスから出版された<i>The World and its Inhabitants</i>の日本語訳とスライドショーの作成をグループごとで行うとともに、2年次生には書評を、3年次生には研究報告をそれぞれPower Pointを利用して発表させた。</p> <p><b>2. 研究方法・計算方法</b></p> <p><b>3. 研究成果</b></p> <p>世界遺産に対する学生の関心が高まるとともに、文献検索や資料収集のためのインターネットの活用能力、レジュメの作成能力、特にプレゼンテーション能力が向上した。</p> <p><b>4. 発表・出版業績または予定</b></p> <p>講読・ゼミの内部資料として、スライドショーを「配布資料」の形で提出させ、冊子にして参加者全員に配布した。</p>	